

ガバナー月信

GOVERNOR'S

Vol.9
March 2016

MONTHLY LETTER



八潮市『中川やしお花桃まつり』（写真提供：（一社）八潮市観光協会）



国際ロータリー第2770地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂 1-2-1-116

エイペックスタワー東館1階

TEL：048-827-0022 FAX：048-827-0011

E-mail：ri2770@ri2770.com URL：http://www.ri2770.com/



水と衛生／米山特別月間 に因んで

2015－2016 年度
国際ロータリー
第 2770 地区ガバナー
井原 實 (さいたま新都心 RC)



ガバナーとしての活動は 1 月から後半に入って来ました。地区内の各グループで I M が企画され 2 月、3 月は沢山の I M に参加させていただいて、グループの独自性と文化を勉強しています。

ご存知のように R I は、3 月をロータリー財団の重点分野である「水と衛生」の月間に決めました。ロータリーは、安全な飲み水と基本的な衛生設備を提供するための活動と研修を支援しています。ロータリー財団は、ロータリアンが以下のような形で、人々が水と衛生設備を持続的に利用できるようにする活動を支援しています。

1. 地域社会における安全な水の公平な提供、衛生設備や衛生状況の改善
2. 持続可能な水設備と衛生設備の設置、資金調達、維持管理を地域社会が自ら行っていくための能力向上
3. 安全な水と衛生の重要性について、地域社会の人々の認識を高めるためのプログラム支援
4. 水と衛生に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援

R I は、セサミスト리트のキャラクターを使って「トイレには靴を履いて入り、用済み後は手を洗うように」などの衛生への習慣を教えるビデオを作っています。文字の読めない子供たちへの配慮のようです。

地区では上記の 4 項に該当する奨学金を適用して、2012-13 年度の財団奨学生の大塚桃子さんが米国スタンフォード大学で水と衛生設備で修士号を取得されました。現在大塚さんは、JAICA（国際協力機構）の Water Resource Management Division（水資源管理部）の Assistant Manager として活躍していらっしゃいます。タジキスタンやネパールでの水道作りの仕事をなさっています。

各クラブの皆さんも、グローバル補助金を使って上記の 1～4 の国際奉仕プロジェクトを検討して見ませんか。JAICA のホームページ (<http://www.jica.go.jp/>) を見ると、日本国が水資源に関してどんな支援をしているのが解り、プロジェクトを検討するヒントが得られます。また、ロータリー財団本部にも専任のスタッフがおりますので、相談してもいいと思います。

ソウル国際大会にご参加ください！
2016年5月28日～6月1日



国際ロータリー第 2770 地区 第 8 グループ インターシティミーティング

第 8 グループガバナー補佐
中島 美三郎（越谷 R C）

この度、第 8 グループのインターシティミーティング（IM）を開催いたしましたところ、多くのご来賓皆様のご列席を頂き、盛会裏に開催でき誠に有り難うございました。また、グループ内同志のロータリアンが一堂に会し、IMが開催できましたことを、心より喜ばしく思う次第であります。

第一部は式典、第二部においては基調講演として、国際ロータリー第 2720 地区パストガバナーであります熊本城東 RC の本田光曠様より、「穴は深く掘れ」というテーマでご講演賜りました。大変になる、そしてロータリアンとしての生き様をお話いただきました。会場の皆様も、様々な思いで拝聴されたことと思います。

第三部では私どもが日頃ほとんど馴染みの無い、長唄の鑑賞を一時間堪能することが出来ました。東京藝術大学音楽学部邦楽科を卒業した若手ユニット 8 名による演奏と舞踊をご披露くださいました。日本の伝統芸能「長唄」を日本のみならず、海外にも広めようとの志で結成されたとのこと。本格的な長唄を、間近にご覧いただき、その歌声と舞いの素晴らしさに魅了されたことと思います。

第四部はお待ちかねの懇親会です。アトラクションとして、春日部西 RC の大東悦巳さんたちによる、サクソホン四重奏。いつも友情出演頂き有り難うございます。長時間に渡っての、会場皆様のご協力誠に有り難うございました。

本年度、井原實ガバナーの地区活動方針「ロータリーは奉仕を通じて、人づくり、自分づくり」また、運営方針「ロータリーを学ぼう、そして楽しもう」と掲げております。

井原ガバナーの活動・運営方針の通り、本日は大きな奉仕の輪と、親睦と広い知識を得ることが出来たことではないでしょうか。この勢いを次年度、浅水尚伸ガバナーエレクトに継承できます様、第 8 グループの皆様のご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。

結びに、IM開催に当たりご尽力いただきました、5 クラブの会長・幹事さんを始めとする、IM実行委員会の皆様に感謝とお礼を申し上げ、報告とさせていただきます。



国際ロータリー第 2770 地区 第 6 グループ インターシティミーティング

第 6 グループガバナー補佐
早川 芳夫 (春日部イブニング R C)

2016 年 2 月 6 日 (土) 春日部市商工振興センターで第 6 グループ (春日部、杉戸、春日部西、庄和、春日部南、春日部イブニング) の 6 ローターによるインターシティミーティングが井原實ガバナー出席のもと開催されました。チャリティ基金、ポリオ基金の贈呈式や、各ロータリークラブの活動状況の発表がおこなわれました。ホストクラブ

は春日部イブニングロータリークラブでした。

記念講演として、東京農業大学名誉教授で発酵学者の小泉武夫先生による～和食の底力！発酵が老化を防ぐ！～と題して“和食”素晴らしさをお話しいただきました。一般の方々も参加し、場内満員となりました。



↑ 記念講演：小泉武夫さん

← 挨拶する井原ガバナー

2 クラブ合同 ガバナー公式訪問例会 草加中央 R C 草加松原 R C

会長 関根 利幸
幹事 林 一男
会長 佐々木 一男
幹事 高橋 昌夫

11 月 5 日の井原實ガバナー公式訪問は、草加中央 R C、草加松原 R C、2 クラブ合同による例会となりました。

クラブ協議会は井原實ガバナーの要望で、年度計画書に書いてある内容を読むだけでなく、奉仕の実績を協議することを主体に行われ、大変有意義なクラブ協議会となりました。

また、井原ガバナーの助言により、事業を絞り込み、より効果的な対応をすることが必要であるので、今後、事業を検討していくことにします。

11 月 5 日のガバナーとの面談では、親身に話していただき、これからの活動に役立つご意見をいただきました。



例会では、井原ガバナーより卓話をいただき、説得力ある話術により、会員全員は魅了され、圧倒されました。その後の懇談会には会員からの疑問や意見をもらいましたが、全てについて素晴らしい回答をいただき、会員は納得するのみであり、これからのロータリー活動の糧になりました。

2570 地区と合同で スキーキャンプを実施

地区青少年交換委員
小宮山大介（越谷北 R C）

2月5日(金)から2月7日まで、菅平高原スキー場にて恒例のスキーキャンプが2570地区と合同で開催された。

2770地区からは留学生17名、ローテックス4名、井上亮青少年交換委員長と私、委員の小宮山が参加。2570地区は留学生4名、ローテックス3名、宮原克平委員長が参加し、総勢31名の大所帯で三日間の合宿となりました。

初日朝、さいたま新都心駅に集合し、チャーターバスにて一路菅平の地へ。宿にてお昼を済ませると、早速スキーへ。もちろんスキー初体験の留学生も多数おり、スキー教室組とスキー経験者組に分かれての行動となりました。

北欧系の留学生は流石の腕前を披露し、皆の喝采を浴びました。初めてスキーを体験というブラジル、台湾、オーストラリアの留学生は普段の南国系の明るいノリとは違って変わって雪上では真剣そのもの。しかし1日目が終わる頃には、それなりに形になっていたのが、若さなりの柔軟性とも言えるのでしょうか。

入浴、食事の後はささやかなウエルカムミーティング。地区を越えた合同開催のため、各自が日本語での自己紹介。来日約半年が経ち、留学生の日本語もかなりの上達が見えます。これも今年度から始めた日本語教室の成果でしょうか。

そして2日目。昨日同様天候もよろしく、スキー教室組と経験者組に分かれての行動。

スキー指導員の2人の先生(我々世代)とも友情が芽生えたようで、和気あいあいとした講習で上達度合いも上々。午前中が終了し、ここで小生はリタイアとなりました。しかしながら、井上亮青少年交換委員長は午後も続投、流石のバイタリ



ティーを発揮されました。

その日の夜はレクリエーションで4グループに分かれてのジェスチャーゲームに興じ、表現力の高さには我々日本人は圧倒されました。

さて、最終日3日目。午前中の自由行動。ほとんどの留学生が雪上にシュプールを描き、このスキーキャンプ最終日を満喫しました。

この3日目を共に過ごし、習慣、時間感覚、食事、奉仕、感謝等々様々な感覚の違いを再認識。やはり自分とずれていることに対し、ストレスを感じたりもします。でもそれを一言で国民性の違いで片付けることなく、理解し共存していくこともこれからの未来には必要なことです。

とはいえ15歳から18歳の少年少女達である。大人として、時には日本人として様々な学びを伝えることもロータリアンとしての使命であるはず。この1年間の壮大なプログラムが、彼ら彼女らの今後の人生の大きな糧とならん事を期待して今回の活動報告といたします。



ネパール国際奉仕活動

山間の学校に到着し車を降りると校庭に続くの道の両側に生徒達が花輪を両腕に抱き、ある子は緊張の面持ちで、ある子は微笑を浮かべながら待っていました。その学校へはネパールの首都カトマンズから東に車で6時間いったシンズリ市からさらに1時間程、左右に体を揺らされながら橋の無い2本の川を渡りようやく到着しました。

私達は2015年11月21日~27日の日程で地区補助金を活用した国際奉仕活動の為にネパールへ行ってきました。

さいたま大空ロータリークラブは2013年11月25日に認証された日本で初めての財団と米山の学友だけのクラブです。当クラブには現在中国、韓国、ミャンマー、ベトナム、ネパール、モンゴル、台湾、日本の8つの国と地域の出身者が活動しています。

本来、創立3年目の当クラブは今年度の財団補助金を受けられませんが、地区の方針で補助金を受ける権利を頂き、「会員の出身地で奉仕活動を行いたい」というクラブの創立当初からの目標の第一歩を踏み出すことが出来ました。

山間の小さな集落が点在するラジャン会員の出身地の地域には、3つの学校があり、小学生から高校生まで651人の生徒児童がいます。

事前に各校の校長先生と打ち合わせをし、小学生172名にカバン、中学生にはノートとボールペン、各校へ辞書や教本を寄付いたしました。現地での活動には当クラブの会員で旧国際親善奨学生、現在青年海外協力隊としてネパールで活動している小口会員も合流しました。

訪問した3校すべての学校で盛大な歓迎を受け、全校生徒にメンバーが直接カバンと学用品を手渡ししました。並んでいるときの子供達は自分の番が来るのが待ち遠しいらしく前で手渡しされている学用品をじっと見つめて、手渡す時にちょっとはにかんだ様な、照れたような笑顔を見せながら礼儀正しくおじぎをして受け取っていました。

子供達の嬉しそうな表情を思い出すと今でもとても幸せな気持ちになります。

私は、今までに学友として何度かインドでの奉仕活動の経験があります。ですが、ネパール奉仕活動は私にとって全く違う意味を持っていました。

過去の活動は、誰かの活動に参加する受け身の活動でした。しかし創立から共に育ってきた、このさいたま大空ロータリークラブの仲間と共に考え、多くの方々に助けて頂きながら、自分達の活動として奉仕を行えたことが、私の大きな心の充足感へ繋がっています。

また、ネパール出身のラジャン会員の努力で、現地での確実な準備を可能とし、学校へ直接支援が出来たことは、今後の当クラブの国際奉仕活動の方法を示すものだと思います。

最後に、ネパール大地震復興募金を託して頂き

さいたま大空ロータリークラブ
直前会長 倉金由幸



ネパール地図



左よりラジャン会員・ソーピィ会員・小口会員・田村P G・倉金



奉仕活動の前日シンズリ市のホテルでの仮例会の様子



ニブワタル校の生徒たち

ました蓮田ロータリークラブ様、子供達の為に沢山の鉛筆を寄付して頂きました同会員の佐藤様、今回のネパール支援に寄付して頂きました埼玉ゆずロータリークラブ様、そして2770地区全てのロータリアンに感謝いたしましてネパール支援活動のご報告とさせていただきます。



カバンを背負った女の子



サブタカンヤ小学校



スリセケンダリスクールの教師と生徒



カトマンズ RC ヘメイキャップ
今年度会長は元米山記念奨学生

コーディネーターニュース 2016年3月号

第1ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 (ARPIC)

RID2570 鈴木秀憲 (吹上 RC)

ロータリーは、毎年行われるリーダー交代による継続性確保の課題を認識し、一方で変化が激しく、予測が極めて困難な環境を考慮し、長期計画を組織運営の為に具体的な計画として位置づけ、2007年6月、R I 理事会が2007-10年度の国際ロータリーの長期計画を承認しました。これにはロータリーの使命、ビジョン、優先項目、目標として提案された内容が検討され、7つの優先項目とロータリーの基本的信条を表す5つの中核的価値観も含まれました。

3年後の2010年に見直しが行われ、整理され、現在と同じ3つの優先項目になりました。(2011年11月に、Strategicの日本語訳が「長期計画」から「戦略計画」になりました。)

これが、更に3年後の2013年に再度見直され、引き続き「現在の内容」になっています。

その優先項目の一つ「公共イメージと認知度の向上」について考えてみましょう。

この項目について考えると、一つは「ロータリーが行っていることを世間にご理解頂く為に周知する事。」つまり「どのように世間へお伝えするのか？」という事=方法論ですが、私は「世間へお伝えすべき事項は何か？」という事つまり内容論を真っ先に考えます。

そして大切な事は「世間が必要としていることを行え

ば、結果として『ロータリーの公共イメージ』がアップする。」と考えます。世間があまり必要としていない事を行っても、ロータリーの公共イメージは向上しないので、「マスターベーションを行っている」と受け取られかねないと考えます。マスターベーションという表現は酷いとしても、「公共イメージの向上」には繋がらないと思います。

それともう一つ、同じ地域に複数のクラブがあり、夫々が異なる奉仕活動を行っている、世間の方からは、やはり「ロータリーって何をやっているのかよく解らない。」と思われるます。

従って「奉仕活動をどのように行うか？」が、肝心です。つまり何が公共の為になるかです。

この事を、クラブで(場合によったら同一地域の他のクラブも含め合同で)、或は地区で議論して、公共の為(公益)の事業を試みる必要があります。

又、当初は意義があった奉仕活動でも、年月を経ると意義や意味が薄れることもあります。奉仕活動の見直しつまり「スクラップ&ビルド」も考える必要があります。新しいジャンルの奉仕活動を行う事によって、新たな観点からの会員勧誘につなげる事も出来ます。

更に地区補助金を活用して公益事業を行い、同時にこの事を世間へ広報したら如何でしょうか? 公益性の強い奉仕事業であれば有るほど、黙っていても世間で周知され、公共イメージや認知度は向上することでしょう。

ロータリーファミリーフェスタ 国際交流餅つき大会開催

越谷南ロータリークラブ

越谷南ロータリークラブ（中島頼光会長）主催の親睦委員会は、国際交流もちつき大会が開催されました。これに第2770地区内の濱野英美直前ガバナーをはじめ、吉田豊治パストガバナー・渡邊和良パストガバナー・浅水尚伸ガバナーエレクト・堀田明米山記念奨学部門委員長はじめ、大勢の地区委員の方々の出席を頂き、米山記念奨学生と学友・青少年交換学生とインターアクト・外国来日学生・一般高校生の大変多くの学生や青少年が集まり、盛大に同会が開催されました。

これには準備や料理に、女性ロータリアンや奥様と米山奨学生と学友が一緒になって準備し、餅をついたり、焼き鳥・豚汁・おでんやベトナム料理を作ったり、沢山の食べ物があり、楽しい一日を過ごしました。

当クラブは、以前より青少年交換と米山奨学生と学友には、大変な力を入れていました。これまでは富士山登山をしていました。その後に米山記

念奨学生と一緒に夏には、バーベキュー大会と年々ますます大々的に開催されます。

これからも青少年育成には楽しく奉仕していきたいと思います。



文庫通信 (341号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

●最近のロータリー資料から

◎『「会員増強」は誰のため?』 野中玄雄 2015 2p (D.2730月信)

◎「会員増強および拡大月間に寄せて」 貞方正一 2015 2p (D.2740月信)

◎「会員増強・拡大特別月間特集」 2015 5p (D.2820月信)

◎「会員増強ドリームプランの実践」 野上征利 2015 6p (第43回ロータリー研究会報告書)

◎「韓国の会員増強と維持について」 SangKoo Yun 2015 3p (第43回ロータリー研究会報告書)

◎「会員を引き込む」 2015 2p (D.2570 会員増強セミナー資料)

◎「サクセス・ジャパン大作戦 10万人会員を目指して」 松宮 剛・北 清治・辰野克彦 2015 2p (D.2570 会員増強セミナー資料)

◎「会員は何故減少するのか。会員増強に妙手はあるのか。どうあるべきか 今後のロータリー」 久野 薫 2015 20p (新ロータリーを語ろう)

[上記申込先:ロータリー文庫]

ロータリー文庫 〒105-0011

東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日



大口寄付 76,150 \$
ベネファクター



恩田 勇次郎
(八潮)
平成 28 年 2 月 3 日

大口寄付 65,300 \$



関口 博正
(杉戸)
平成 27 年 10 月 22 日

大口寄付 24,030 \$



種家 寿雄
(八潮)
平成 28 年 1 月 30 日

M・P・H・F (7)



江本 尚浩
(大宮)
平成 28 年 1 月 29 日

M・P・H・F (6)



内田 康信
(浦和北東)
平成 27 年 12 月 17 日

M・P・H・F (6)



金子 努
(浦和北東)
平成 27 年 12 月 17 日

M・P・H・F (6)



中村 克
(蕨)
平成 28 年 1 月 27 日

M・P・H・F (5)



利根澤 正之
(浦和東)
平成 27 年 12 月 21 日

M・P・H・F (5)



橋本 和久
(大宮)
平成 27 年 12 月 25 日

M・P・H・F (5)



渡邊 和孝
(さいたま中央)
平成 28 年 1 月 15 日

M・P・H・F (5)



小林 典郎
(蕨)
平成 28 年 1 月 27 日

M・P・H・F (5)



広岡 久夫
(八潮)
平成 28 年 1 月 29 日

M・P・H・F (5)



金杉 豊
(八潮)
平成 28 年 1 月 29 日

M・P・H・F (4)



榎本 秀雄
(浦和東)
平成 27 年 12 月 21 日

M・P・H・F (4)



野口 正宏
(さいたま中央)
平成 28 年 1 月 15 日

M・P・H・F (3)



伊藤 公仁
(戸田西)
平成 27 年 12 月 28 日

M・P・H・F (3)



内田 房雄
(さいたま中央)
平成 28 年 1 月 15 日

M・P・H・F (3)



菊地 文彦
(さいたま中央)
平成 28 年 1 月 15 日

M・P・H・F (3)



川上 孝次郎
(蕨)
平成 28 年 1 月 27 日

M・P・H・F (3)



兼杉 涼二
(大宮)
平成 28 年 1 月 29 日

M・P・H・F (2)



村上 博彦
(蕨)
平成 28 年 1 月 27 日

M・P・H・F (1)



小山 正人
(戸田イブニング)
平成 27 年 12 月 25 日

M・P・H・F (1)



松本 輝夫
(さいたま中央)
平成 28 年 1 月 15 日

M・P・H・F (1)



塩野 潔
(さいたま中央)
平成 28 年 1 月 15 日

M・P・H・F (1)



服部 英昭
(蕨)
平成 28 年 1 月 27 日

M・P・H・F (1)



堺 政友
(浦和北東)
平成 28 年 1 月 28 日

M・P・H・F (1)



星野 晃一郎
(大宮)
平成 28 年 1 月 29 日

M・P・H・F (1)



高橋 裕
(八潮)
平成 28 年 1 月 29 日

P・H・F



中尾 豊治
(さいたま中央)
平成 28 年 1 月 15 日

P・H・F



安田 勇
(さいたま中央)
平成 28 年 1 月 15 日



メジャードナー (36)



恩田 勇次郎
(八潮)
平成 28 年 2 月 3 日

メジャードナー (21)



田中 徳兵衛
(川口)
平成 28 年 1 月 28 日

メジャードナー (13)



栗原 正博
(蓮田)
平成 28 年 1 月 22 日

メジャードナー (10)



近藤 敬男
(蓮田)
平成 28 年 1 月 22 日

メジャードナー (10)



三上 憲治
(浦和東)
平成 28 年 1 月 29 日

マルチプル (8)	マルチプル (7)	マルチプル (7)	マルチプル (6)	マルチプル (5)	マルチプル (5)	マルチプル (5)
						
十川 英男 (蓮田)	澤野 伸司 (浦和東)	木元 武一 (戸田西)	利根澤 正之 (浦和東)	井上 功 (春日部南)	橋本 和久 (大宮)	小林 義久 (大宮)
平成 28 年 1 月 22 日	平成 28 年 1 月 22 日	平成 27 年 12 月 25 日	平成 28 年 1 月 21 日	平成 27 年 12 月 16 日	平成 27 年 12 月 25 日	平成 27 年 12 月 25 日

マルチプル (5)	マルチプル (5)	マルチプル (4)	マルチプル (3)	マルチプル (3)	マルチプル (3)	マルチプル (2)
						
小川 和信 (大宮)	太田 與理子 (八潮)	土屋 汎 (戸田イブニング)	秋元 善行 (戸田西)	小林 光蔵 (越谷南)	飯泉 繁雄 (越谷南)	島田 克己 (春日部南)
平成 28 年 1 月 29 日	平成 28 年 2 月 3 日	平成 27 年 12 月 25 日	平成 27 年 12 月 25 日	平成 28 年 1 月 21 日	平成 28 年 1 月 21 日	平成 27 年 12 月 16 日

マルチプル (2)	米山功労者	米山功労者	米山功労者	準米山功労者
				
渋谷 理俊 (大宮)	鈴木 勝敏 (春日部南)	星野 晃一郎 (大宮)	大澤 辰男 (八潮)	辻本 昭夫 (八潮みらい)
平成 27 年 12 月 25 日	平成 28 年 1 月 22 日	平成 28 年 1 月 29 日	平成 28 年 2 月 3 日	平成 28 年 1 月 28 日

平成 27 年 11 月 26 日入会		平成 28 年 1 月 2 日入会	平成 28 年 1 月 2 日入会	平成 28 年 1 月 13 日入会	平成 28 年 1 月 19 日入会
					
		野木 尚郎 (浦和中) 浦和サライ法律事務所 弁護士	川島 徹 (越谷北) (株)トヤ 靴製造袋物卸売業	新沼 徹 (越谷北) (株)ブルーミングソウル 医薬品小売業	野妻 浩二 (川口南) N'Z(株) 建設業 基礎工事業
					橋本 洋子 (大宮南) (有)西橋商事 不動産賃貸管理

平成 28 年 1 月 20 日入会	平成 28 年 1 月 20 日入会	平成 28 年 1 月 21 日入会	平成 28 年 1 月 28 日入会	平成 28 年 2 月 1 日入会	平成 28 年 2 月 6 日入会	平成 28 年 2 月 9 日入会
						
中村 和彦 (蓮田) モズエンタープライズ 建築資材	辻本 恵太 (大宮) オレンジ法律事務所 弁護士	仁部 前崇 (杉戸) 宗教法人上原寺 仏教	木村 光一 (久喜菖蒲) 社会保険労務士木村光一事務所 社会保険労務士	横溝 一樹 (大宮西) (有)丸国商事 不動産管理業	黒川 幸博 (川口モーニング) ファイナンシャルアライアンス(株) 損害保険	村上 寛 (幸手中央) 科研製薬(株) 医薬品製造業

謹んでお悔やみ申し上げます。

訃報



小河内 梅幸 様
(越谷北)
平成 28 年 1 月 6 日
享年 75 歳

表紙の写真について

八潮市は、埼玉県の南東部に位置する人口約 86,000 人の市。荒れ果てた中川の河畔を整備して出来た川の駅「中川やしおフラワーパーク」には、約 500 メートルにわたって花桃約 150 本が植えられ、約 13,000㎡の菜の花畑には黄色い菜の花が一面に咲き乱れます。写真の「中川やしお花桃まつり」は、毎年 3 月 10 日頃から末頃の開催。もうすぐ見頃です。

国際ロータリー 2770 地区 2018-2019 年度ガバナー決定

去る 2016 年 2 月 5 日に、当地区指名委員会が開催され、厳正な選考の結果、2018-2019 年度ガバナーとして、中川高志（なかがわ たかし）会員（大宮ロータリークラブ）が全員一致で選出されました。クラブから提出された推薦者が 1 名のため、同氏を 2018-2019 年度ガバナーとして宣言し、地元地区内全クラブへ公表いたします。



中川 高志（大宮ロータリークラブ）
生年月日 1951 年 6 月 28 日
事業所 医療法人大宮シティクリニック
職業分類 医師
【経歴】
1980 年 3 月 東京慈恵会医科大学卒業
1980 年 4 月 東京通信病院 内科にて研修
1982 年 4 月 埼玉県立がんセンター
消化器内科勤務
1986 年 4 月 大宮西口診療所
（大宮シティクリニック前身）勤務
1988 年 4 月 大宮シティクリニック開設
院長就任
1992 年 4 月 同上医療法人に改組 理事長就任
現在に至る

【ロータリー歴】

2002 年 8 月 21 日	大宮ロータリークラブ入会 クラブ役職・地区役職
2004-2005 年度	青少年交換委員長
2005-2006 年度	米山委員長
2006-2007 年度	R 財団委員長
2008-2009 年度	R 財団副委員長
2009-2010 年度	会員増強委員長
2010-2011 年度	副会長
2011-2012 年度	会長エレクト 長期計画委員長
2012-2013 年度	会長
2013-2014 年度	ロータリー情報委員長 資金推進委員会委員 地区協議会実行委員長
2014-2015 年度	会員増強委員長 ポリオ・プラス委員会委員
2015-2016 年度	R 財団部門委員長

私が思う職業奉仕



自らの職業を通して社会に「貢献する」、「奉仕する」という大きなイメージがあるかと思いますが、少なくとも「正当な商売」をしている限りは社会に貢献できるものと考えます。物を売った場

合、労力、知力を提供した場合、相手が正当な金額を支払い、満足していただけるのならそれでも「三方良し」と言えると思います。

また、自分の持っているスキルをギフトするという点では、私の所属する業界団体で行っている児童養護施設等への奉仕活動があります。埼玉県を通して毎年行っておりますが、塗料メーカー、販売店、施工業者のそれぞれがその業種のすべき奉仕を担当し、協力し合い、県内での活動を行っています。

他に、全国レベルでは同業の次世代を担う後継者や幹部社員、現場責任者を全国から募って「トップリーダー育成研修」を毎年行っております。そ

第 4 グループガバナー補佐 遊馬 久治（大宮北東 RC）

れを担当する委員である私はもちろん無報酬にて 4 日間泊りがけで指導的立場で参加しています。研修内容的には、それぞれグループごとに模擬会社を設立させ、名刺、会社案内からはじまり官庁、民間、ゼネコン等からの受注、決算まで行い、各グループ（会社）ごとに競わせて社長業の厳しさ、会社運営の厳しさを体感してもらっています。その研修の中でこれって職業奉仕？と感じた時がありました。会社設立後に作成される会社案内の中でよく「社会に貢献する会社」といううたい文句が出てきます。私は「社会に貢献って何？」と意地悪く質問すると、大抵の人は無言になったり、ボランティアをしますとか言ってきますが、一人だけまともな返答ができた女性がいました。「弊社が塗装した橋を皆様が安全に利用していただくのが社会貢献です」私も含め他の講師の皆さんはこの答えに感動していましたが、ロータリー職業奉仕にはもう一声ほしかったかな？という感じもしました。

いずれにしても、色々な角度からの職業奉仕はあると思います。相手からの感動と称賛を得られるような行動、活動をしていけるよう心掛けていきたいと思っています。

2015-2016 年度 1 月 会員数及び出席率報告

クラブ名	7月1日 現在 会員数		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会	当 月		通算 出席率 順位
	内 女性		内 女性					出席率	順位	
浦和	117	2	120	2	3	10	3	84.71	32	39
浦和東	85	7	88	7	3	3	3	89.73	15	6
浦和南	27	1	26	1	-1	4	0	92.31	9	5
浦和中	37	2	41	2	4	5	4	88.52	20	8
浦和ダイヤモンド	25	8	21	5	-4	5	0	82.68	42	21
第1グループ計	291	20	296	17	5	27	10	87.59		
浦和北	74	8	81	9	7	5	8	92.28	10	17
さいたま中央	44	2	45	3	1	3	2	88.33	21	35
浦和西	20	3	20	3	0	3	0	81.16	52	24
浦和北東	48	5	45	5	-3	4	0	73.64	68	63
さいたま新都心	38	0	38	0	0	7	1	81.97	47	20
第2グループ計	224	18	229	20	5	22	11	83.48		
大宮	63	0	66	0	3	3	5	79.09	58	44
大宮南	39	7	38	8	-1	5	3	83.33	38	41
大宮中央	43	1	48	2	5	2	5	83.50	36	53
大宮シティ	77	4	74	4	-3	4	3	83.17	41	58
さいたま櫨	22	2	24	2	2	8	3	78.12	61	58
さいたま大空	17	7	16	6	-1	3	2	51.00	73	73
第3グループ計	261	21	266	22	5	25	21	81.44		
大宮西	89	4	100	5	11	10	15	83.38	37	54
岩槻	22	3	22	3	0	5	0	63.64	72	70
大宮北	22	1	21	1	-1	3	0	79.41	57	28
大宮東	43	0	47	0	4	3	4	80.84	53	57
岩槻東	30	3	30	3	0	3	0	95.23	4	13
大宮北東	16	2	17	2	1	5	1	70.59	69	69
第4グループ計	222	13	237	14	15	29	20	78.85		
上尾	37	1	38	1	1	3	0	95.39	3	2
鴻巣	23	2	22	2	-1	3	1	90.90	13	4
桶川	18	0	20	0	2	3	1	85.63	28	60
上尾西	45	0	45	0	0	5	3	91.74	11	3
北本	8	0	9	0	1	3	1	92.86	7	18
上尾北	26	0	27	0	1	3	1	86.54	24	12
鴻巣水曜	32	4	31	3	-1	3	1	84.95	30	37
桶川イブニング	16	1	15	1	-1	2	1	78.75	60	55
第5グループ計	205	8	207	7	2	25	9	88.35		
春日部	36	0	36	1	0	5	0	79.50	56	48
杉戸	38	1	41	1	3	4	2	79.65	55	50
春日部西	30	1	30	1	0	5	3	92.50	8	42
庄和	22	1	22	1	0	3	0	81.80	49	14
春日部南	29	3	29	3	0	1	1	86.21	26	31
春日部イブニング	25	1	23	1	-2	3	1	75.20	66	72
第6グループ計	180	7	181	8	1	21	7	82.48		

クラブ名	7月1日 現在 会員数		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会	当 月		通算 出席率 順位
	内 女性		内 女性					出席率	順位	
幸手	41	1	46	1	5	3	0	94.20	6	9
蓮田	52	2	54	2	2	5	0	90.12	14	52
久喜菖蒲	49	4	50	4	1	5	5	81.81	48	30
栗橋	9	0	10	0	1	2	2	80.00	54	47
幸手中央	27	0	28	1	1	3	3	76.94	65	61
第7グループ計	178	7	188	8	10	18	10	84.61		
越谷	89	6	90	5	1	6	1	82.56	44	26
越谷南	55	5	54	6	-1	6	2	81.61	50	36
越谷北	57	3	56	3	-1	6	4	86.45	25	46
越谷東	48	4	50	4	2	6	1	79.09	58	43
越谷中	20	1	18	1	-2	6	2	87.06	23	11
第8グループ計	269	19	268	19	-1	30	10	83.35		
八潮	39	3	35	3	-4	5	2	96.95	1	7
八潮イブニング	25	0	26	0	1	3	3	85.58	29	27
草加中央	23	1	23	1	0	3	1	82.61	43	25
八潮みらい	23	0	25	0	2	7	0	89.06	18	10
草加松原	33	2	33	2	0	8	1	77.42	62	64
第9グループ計	143	6	142	6	-1	26	7	86.32		
吉川	33	2	33	2	0	3	0	84.46	33	49
三郷	37	3	38	3	1	5	2	89.36	16	34
三郷中央	20	1	19	1	-1	5	0	84.86	31	38
三郷ウェンズデー	26	4	25	4	-1	3	0	77.00	64	66
松伏	14	3	15	3	1	3	2	95.00	5	1
第10グループ計	130	13	130	13	0	19	4	86.14		
川口	79	12	80	11	1	5	0	84.12	34	59
鳩ヶ谷	22	1	22	1	0	3	0	88.90	19	19
川口東	21	0	23	0	2	3	1	95.65	2	16
川口・鳩ヶ谷武南	25	2	28	2	3	3	3	83.75	35	33
川口モーニング	27	2	25	2	-2	7	1	82.00	46	29
川口南	31	5	36	5	5	3	3	67.27	71	71
川口シティ鳩ヶ谷	17	1	16	1	-1	3	3	89.17	17	22
埼玉ゆず	12	12	12	12	0	2	1	83.33	38	32
第11グループ計	234	35	242	34	8	29	12	84.27		
戸田	52	5	53	5	1	3	5	77.30	63	51
蕨	20	1	23	2	3	3	0	86.10	27	15
川口西	28	4	27	4	-1	3	1	83.33	38	62
戸田西	25	1	22	1	-3	3	1	74.41	67	68
川口北	21	0	21	0	0	2	3	81.26	51	65
川口北東	19	2	18	2	-1	2	0	70.05	70	67
川口中央	13	3	13	3	0	5	0	91.67	12	22
川口むさし野	16	3	15	2	-1	5	1	82.22	45	56
戸田イブニング	19	0	20	0	1	2	0	87.72	22	40
第12グループ計	213	19	212	19	-1	28	11	81.56		

	現在 会員数	内 女性	当月末 会員数	内 女性	目標 増減 純増	通算 入会	出席率
地区合計	2550	186	2598	187	48	299	132 83.54